

NEWS 3 夏休み子ども見学デーに参加

日本銅センターでは、経済産業省が毎年開催している「夏休み子ども見学デー」に参加、くらしの中にある銅製品を数多く出展し、子どもたちの視線を集めた。

去る8月6日、7日の2日間行われたもので、銅のコーナーでは、銅の特性にまつわるクイズ、特性をわかりやすく説明したパネル、そのほか、大根おろし器、聴診器、トランペット、ドアハンドルなど、多くの銅製品を展示した。なかでも精緻な銅の昆虫たちには子どもたちの熱い視線が注がれていた。

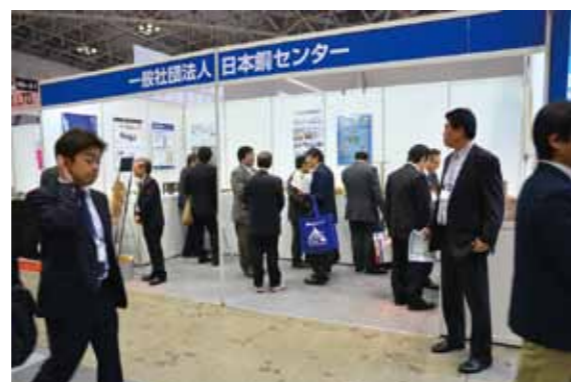


NEWS 4 高機能金属展に出展 — 高機能素材ワールド2014

去る4月16日～18日、東京国際展示場(ビッグサイト)において、「高機能素材ワールド2014 — 高機能金属展」が開催され、日本銅センターでは、これに出展した。

この展示会は、製品の高付加価値化を実現する高機能金属に特化したもので、国内初開催となった。

日本銅センターでは、銅加工メーカー各社の協賛を得、広範囲なフィールドで活用される高機能材としての銅製品を展示し、その性能をPRした。



11月、日本銅センターは、設立50周年を迎えます。

日本銅センターは、産銅業界(現・日本鉱業協会)、伸銅業界(現・日本伸銅協会)、電線業界(現・日本電線工業会)が一体となり、昭和39年(1964年)11月に公益社団法人日本銅センターとして設立された。

設立以降、国内三団体及び海外の銅産業諸団体と密接に連携・協調しつつ、銅および銅合金の新用途及び用

法の調査・研究・技術開発を実施すると共に、積極的な広報活動によって、銅及び銅合金に関する正しい理解の普及・浸透に努め、銅産業の発展に貢献してきた。

本年11月に設立50周年を迎えるにあたり、記念事業として、11月11日に外部有識者による記念講演、会員・賛助会員をお招きした記念パーティを予定している他、50周年誌を発刊する予定です。

編集後記

本号では、モダンアートの分野で活躍されている谷山恭子さんに随想をご寄稿いただきました。実のところ、編集ではかなり前から書き手候補として考えていたのですが、なかなかタイミングが合わずじまつていました。今回やっと実現しました。随想を読んでいただけてお分かり頂けると思います。谷山さんの作品は「その時、その場所」でしか出会

うことが出来ないのです。「きょう、ここ」でしか感じるものが出来ないものを、表現者として引き受けるという構えは、誰でもできるものではないと思います。現代芸術に関して、多くの人は難しい理屈を敬遠しがちですが、「その時、その場所」をエンジョイし、作者のメッセージから何かを感じて記憶をとどめることが作品を楽しむことだと思います。

編集アシスタント 竹中 俊一(日本銅センター)

情報発信委員会

(委員長)磯部剛(古河電気工業(株))
(委員)鉱山/田中友一郎(三菱マテリアル(株))、
鏡原俊一(パンパシフィック・カッパー(株))、
永田禎彦(日本鉱業協会)
伸銅/植木隆之((株)神戸製鋼所)、
谷敬三((一社)日本伸銅協会)
電線/吉田志登美((株)フジクラ)、
大木啓一((一社)日本電線工業会)、
((一社)日本銅センター)和田正彦、幸洋二

NEWS 1 定時総会 日本銅センター賞表彰式を開催

(一社)日本銅センターは、去る5月29日、コートヤード・マリオット銀座東武ホテル(東京中央区)において、定時総会および理事会を開催し、下記のとおり役員を選出した。

- | | | | |
|---------|-------|----------------|---------|
| 新任 会長 | 宮川 尚久 | ・日本鉱業協会 | 会長 |
| | | ・古河機械金属株式会社 | 代表取締役社長 |
| 留任 副会長 | 吉田 政雄 | ・一般社団法人日本伸銅協会 | 会長 |
| | | ・古河電気工業株式会社 | 代表取締役会長 |
| 新任 副会長 | 松本 正義 | ・一般社団法人日本電線工業会 | 会長 |
| | | ・住友電気工業株式会社 | 社長 |
| 留任 専務理事 | 亀井 隆徳 | ・一般社団法人日本伸銅協会 | 専務理事 |



あいさつする宮川新会長

また、同日同会場において第41回日本銅センター賞授賞式を開催した。受賞者は次の通り。

●サンライズ工業株式会社

〈汎用機器ではカバーできない特殊仕様対応の銅管を利用した熱交換器の開発・製造・販売により銅管需要の拡大に貢献した。また既存の熱交換器を応用した揮発性有機化合物の除去など環境保全にも積極的に取り組んでいる。〉

●大阪大学 名誉教授 古城 紀雄 氏

〈「銅及び銅合金技術研究会」を発展的に解消し発足した「日本銅学会」では、指導的役割を努め、運営に深く関与してきた。この間、種々の制度改正を指導し、「学」側の代表者として日本銅学会、さらには我が国の銅産業全体の発展に大きく寄与してきた。〉

●日本メディカル GPO株式会社 代表取締役 長 隆 氏

〈医療機器メーカー各社に「抗菌銅Cu⁺」製品の開発・商品化を促し、これら製品のさまざまな医療機関への設置を実現した。また、自身の税理士法人事務所に銅製品を設置するなどしてその効果をアピールし、Cu⁺製品の飛躍的な普及・促進に大いに貢献した。〉



受賞者のみなさま



受賞パーティ

NEWS 2 「ダイカスト銅ロータセミナー」を開催

国内で来春から、モーターの省エネルギー規制が強化されるのを見据え、ダイカスト製銅ロータへの注目が高まっている。

このような状況を背景に、日本銅センターでは、去る5月22日、東京千代田区の日本電機工業会でダイカスト銅ロータ誘導機に関するセミナーを開催した。ダイカスト銅ロータを製造する明石合銅(石川県)、国際銅協会(ICA)から3人が講演。参加した約30人のモーターメーカー関係者から、積極的に質問が寄せられた。

